

## Ⅱ 調査結果の概要

### 1 教員の年齢構成調査

#### (1) 総括

平成20年10月1日現在の県内公立学校の本務教員数は、42,326人でした。

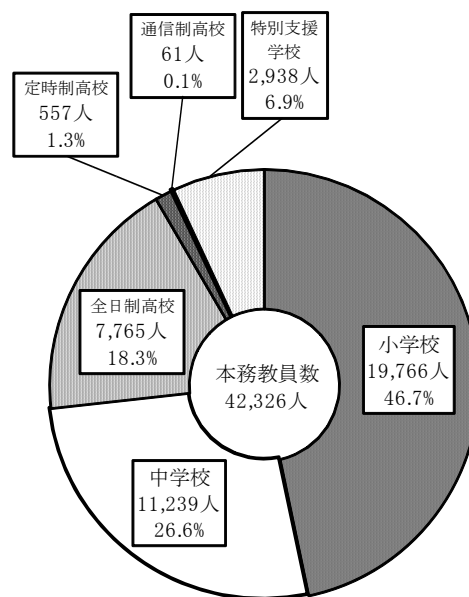
学校種別教員数をみると、小学校の教員数が最も多く、46.7%を占めています。以下、中学校が26.6%、全日制高等学校が18.3%、特別支援学校が6.9%、定時制高等学校が1.3%、通信制高等学校が0.1%でした。

本務教員に占める臨時的任用教員の割合は、特別支援学校が19.3%で最も高く、次いで定時制高等学校が14.7%でした。

男女別構成比をみると、男子教員の割合が最も高いのは定時制高等学校で79.5%、女子教員の割合が最も高いのは小学校で64.4%でした。

年齢構成をみると、20歳代の割合が最も高いのは小学校で17.1%でした。以下、30歳代は小学校で17.2%、40歳代は全日制高等学校で38.0%、50歳代は通信制高等学校で54.1%、60歳以上は通信制高等学校で3.3%でした。

第1図 学校種別教員数

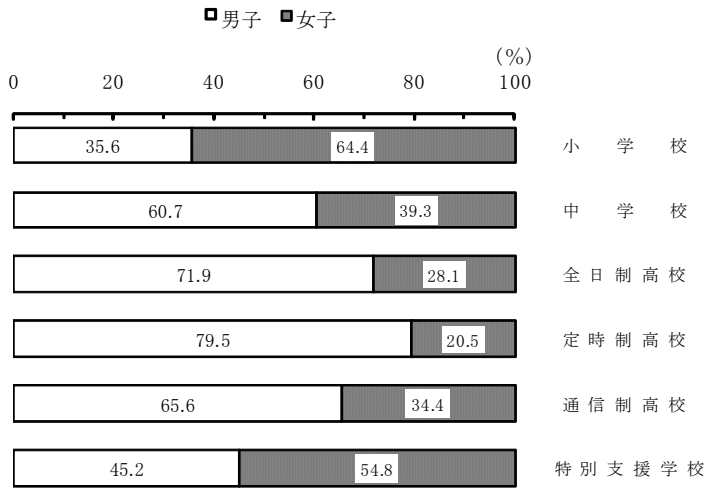


第1表 学校種別教員の構成

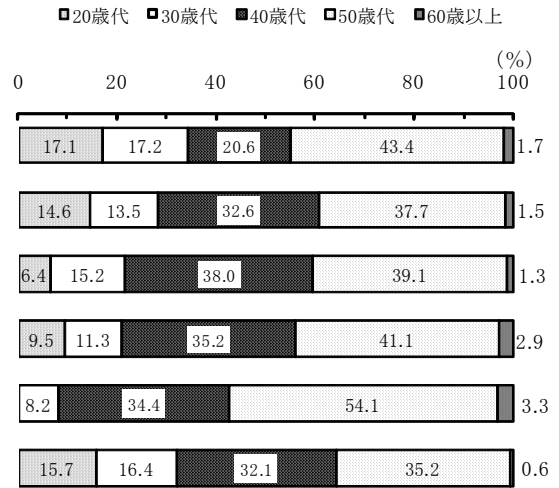
(単位:人)

区分	小学校			中学校			全日制高等学校			定時制高等学校			通信制高等学校			特別支援学校			総計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
本務教員数	7,038	12,728	19,766	6,821	4,418	11,239	5,584	2,181	7,765	443	114	557	40	21	61	1,329	1,609	2,938	21,255	21,071	42,326
平均年齢(歳)	44.7	43.9	44.2	45.8	42.5	44.5	47.2	43.1	46.0	47.0	43.6	46.3	51.1	48.1	50.1	44.6	42.5	43.5	45.8	43.4	44.6
男女比(%)	35.6	64.4	100.0	60.7	39.3	100.0	71.9	28.1	100.0	79.5	20.5	100.0	65.6	34.4	100.0	45.2	54.8	100.0	50.2	49.8	100.0
臨時的任用教員数(再掲)	556	1,454	2,010	643	609	1,252	232	229	461	62	20	82	1	2	3	231	337	568	1,725	2,651	4,376
臨時的任用の割合(%)	7.9	11.4	10.2	9.4	13.8	11.1	4.2	10.5	5.9	14.0	17.5	14.7	3	9.5	4.9	17.4	20.9	19.3	8.1	12.6	10.3

第2図 学校種別教員の男女比



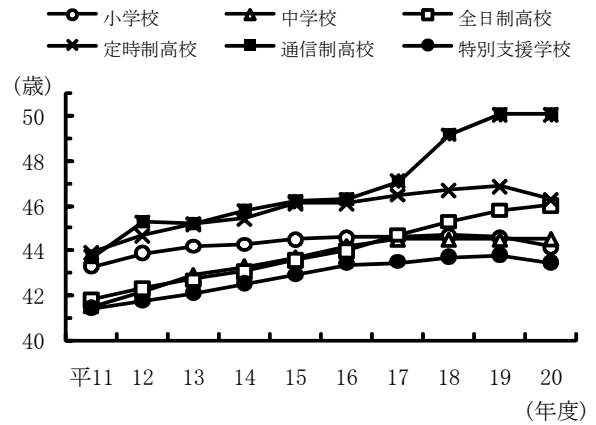
第3図 学校種別教員の年齢構成



学校種別ごとの教員の平均年齢をみると、小学校で44.2歳、中学校で44.5歳、全日制高等学校で46.0歳、定時制高等学校で46.3歳、通信制高等学校50.1歳、特別支援学校で43.5歳でした。

平成20年度と平成11年度の教員の平均年齢を比較すると、平均年齢が最も上昇したのは、男子教員では通信制高等学校で6.3歳の上昇、女子教員でも通信制高等学校で6.6歳の上昇でした。全体でも、通信制高等学校が最も上昇しており、6.4歳上昇しました。

第4図 学校種別教員の平均年齢の推移



第2表 学校種別教員の平均年齢

(単位:歳)

年度	小学校			中学校			全日制高等学校			定時制高等学校			通信制高等学校			特別支援学校		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成11	44.0	42.9	43.3	42.5	40.0	41.5	42.5	39.6	41.8	44.6	40.7	43.9	44.8	41.5	43.7	42.3	40.8	41.4
12	44.5	43.5	43.9	43.2	40.7	42.2	43.1	40.0	42.3	45.5	41.2	44.7	46.3	43.3	45.3	42.4	41.1	41.7
13	44.9	43.8	44.2	43.8	41.3	42.9	43.5	40.3	42.7	45.7	42.6	45.2	46.8	42.5	45.2	42.8	41.6	42.1
14	45.1	43.9	44.3	44.4	41.6	43.3	44.0	40.5	43.1	45.8	43.2	45.4	46.5	44.1	45.8	43.2	41.9	42.5
15	45.1	44.2	44.5	44.8	41.9	43.7	44.5	40.9	43.6	46.4	44.1	46.1	47.4	44.1	46.2	43.8	42.2	42.9
16	45.2	44.3	44.6	45.4	42.4	44.2	45.1	41.2	44.0	46.2	45.2	46.1	48.2	43.3	46.3	44.3	42.6	43.4
17	45.3	44.3	44.6	45.6	42.7	44.5	45.7	41.8	44.7	46.7	45.7	46.5	48.5	44.5	47.1	44.5	42.6	43.5
18	45.4	44.4	44.7	45.8	42.5	44.5	46.4	42.2	45.3	47.1	44.9	46.7	50.8	46.3	49.2	44.7	42.9	43.7
19	45.1	44.3	44.6	45.8	42.4	44.5	46.9	42.8	45.8	47.6	43.8	46.9	51.5	47.7	50.1	44.8	43.0	43.8
<b>20</b>	<b>44.7</b>	<b>43.9</b>	<b>44.2</b>	<b>45.8</b>	<b>42.5</b>	<b>44.5</b>	<b>47.2</b>	<b>43.1</b>	<b>46.0</b>	<b>47.0</b>	<b>43.6</b>	<b>46.3</b>	<b>51.1</b>	<b>48.1</b>	<b>50.1</b>	<b>44.6</b>	<b>42.5</b>	<b>43.5</b>
対平成11年度	0.7	1.0	0.9	3.3	2.5	3.0	4.7	3.5	4.2	2.4	2.9	2.4	6.3	6.6	6.4	2.3	1.7	2.1

## (2) 小学校

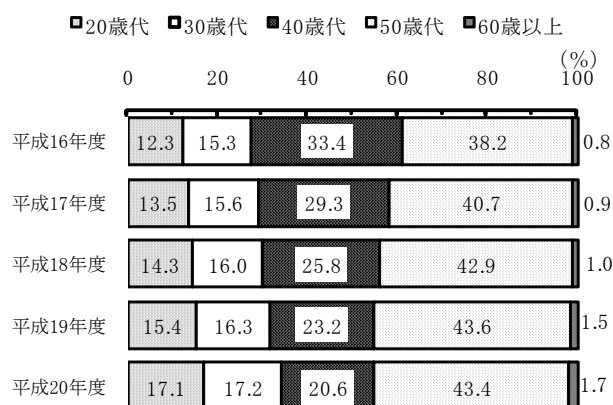
教員数は19,766人で、前年度より152人増加しました。

平均年齢は44.2歳で、前年度より0.4歳低下しました。

男女別構成比は、男子の割合が35.6%、女子の割合が64.4%でした。

年齢構成の割合をみると、20歳代が17.1%（前年度15.4%）、30歳代が17.2%（同16.3%）、40歳代が20.6%（同23.2%）、50歳代が43.4%（同43.6%）、60歳以上が1.7%（同1.5%）でした。

第5図 小学校教員の年齢構成の推移



## (3) 中学校

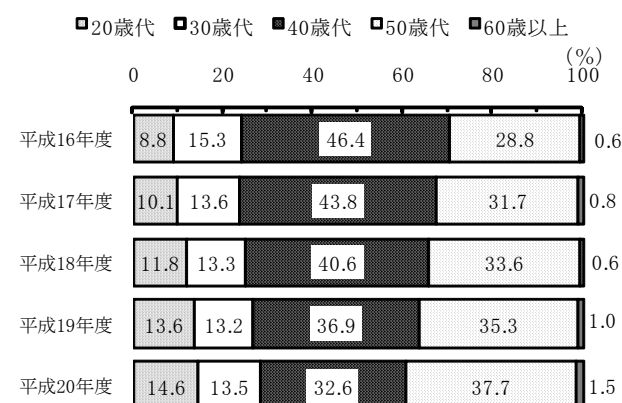
教員数は11,239人で、前年度より5人増加しました。

平均年齢は44.5歳で、前年度と同じでした。

男女別構成比は、男子の割合が60.7%、女子の割合が39.3%でした。

年齢構成の割合をみると、20歳代が14.6%（前年度13.6%）、30歳代が13.5%（同13.2%）、40歳代が32.6%（同36.9%）、50歳代が37.7%（同35.3%）、60歳以上が1.5%（同1.0%）でした。

第6図 中学校教員の年齢構成の推移



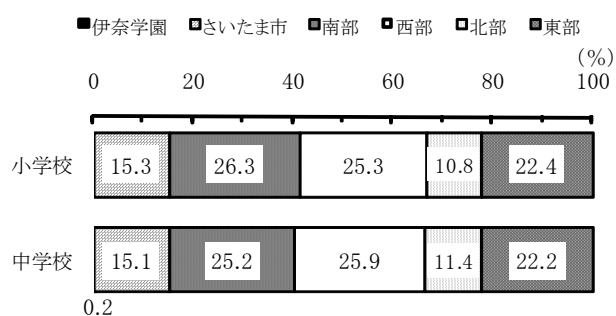
## (4) 教育事務所別小・中学校

教育事務所別に教員数の割合をみると、割合が最も高いのは、小学校では南部教育事務所で26.3%、中学校では西部教育事務所25.9%でした。

20歳代の割合が最も高いのは、小学校では南部教育事務所で20.5%、中学校でも南部教育事務所で16.3%でした。最も低いのは、小学校が北部教育事務所で11.9%、中学校が西部教育事務所で12.1%でした。

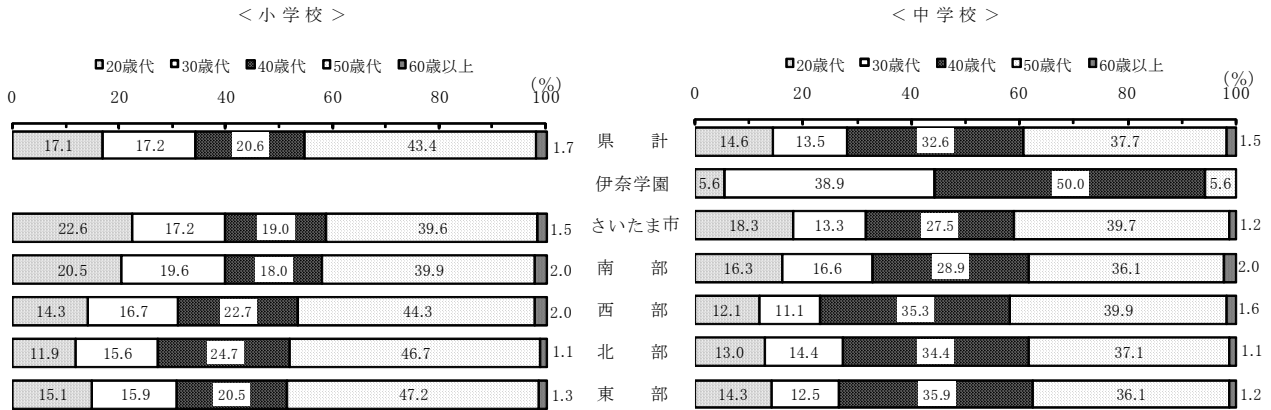
教員の平均年齢が最も低いのは、小学校が南部教育事務所で43.0歳、中学校でも南部教育事務所で43.8歳でした。最も高いのは、小学校が北部教育事務所で45.5歳、中学校が西部教育事務所で45.5歳でした。平均年齢の最高と最低の差は、小学校が2.5歳、中学校が1.7歳でした。

第7図 教育事務所別教員数の割合

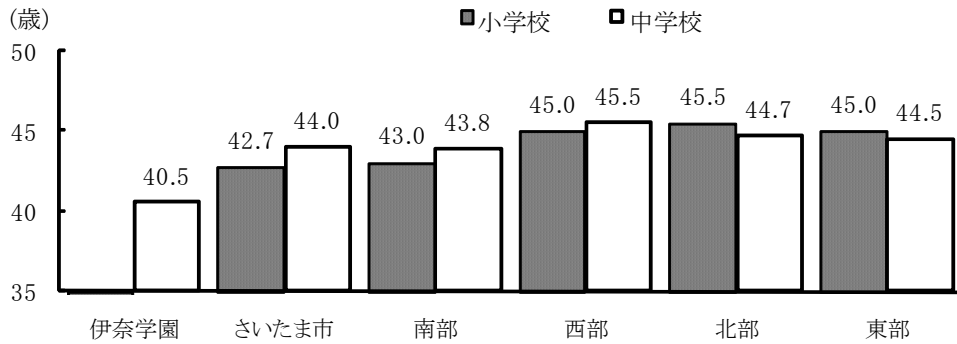


※「教育事務所」の担当区域については、17頁の【参考1】を御覧ください。

### 第8図 教育事務所別教員の年齢構成



### 第9図 教育事務所別教員の平均年齢



教育事務所別に本務教員に占める臨時的任用教員の割合をみると、割合が最も高いのは、小学校では南部教育事務所ですべて10.7%、中学校でも南部教育事務所ですべて11.5%でした。

正式任用教員のうち最も平均年齢が低いのは、小学校では南部教育事務所ですべて44.1歳、中学校でも南部教育事務所ですべて45.6歳でした。臨時的任用教員のうち最も平均年齢が低いのは、小学校では南部教育事務所ですべて34.3歳、中学校でも南部教育事務所ですべて30.1歳でした。

第3表 教育事務所別臨時的任用教員の割合

(単位……人数:人、平均年齢:歳、構成比:%)

区分	伊奈学園			さいたま市			南部			西部			北部			東部			県計			
	人数	平均年齢	構成比	人数	平均年齢	構成比	人数	平均年齢	構成比	人数	平均年齢	構成比	人数	平均年齢	構成比	人数	平均年齢	構成比	人数	平均年齢	構成比	
小学校	正式任用	/	/	2,716	44.1	89.8	4,637	44.1	89.3	4,506	46.1	90.1	1,920	46.5	90.1	3,977	46.0	90.0	17,756	45.3	89.8	
	臨時的任用			308	30.3	10.2	553	34.3	10.7	496	35.3	9.9	211	36.3	9.9	442	35.4	10.0	2,010	34.4	10.2	
	計			3,024	42.7	100.0	5,190	43.0	100.0	5,002	45.0	100.0	2,131	45.5	100.0	4,419	45.0	100.0	19,766	44.2	100.0	
中学校	正式任用	18	40.5	100.0	1,434	47.1	84.3	2,504	45.6	88.5	2,647	46.8	90.9	1,154	46.3	89.7	2,230	45.9	89.5	9,987	46.3	88.9
	臨時的任用	-	-	-	268	27.5	15.7	326	30.1	11.5	265	32.5	9.1	132	30.8	10.3	261	32.3	10.5	1,252	30.6	11.1
	計	18	40.5	100.0	1,702	44.0	100.0	2,830	43.8	100.0	2,912	45.5	100.0	1,286	44.7	100.0	2,491	44.5	100.0	11,239	44.5	100.0

### (5) 全日制高等学校

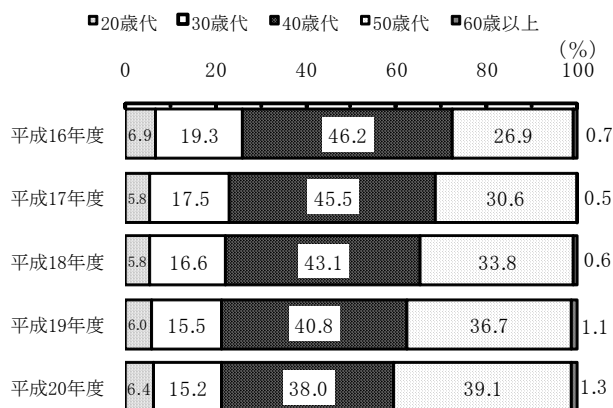
教員数は7,765人で、前年度より108人減少しました。

平均年齢は46.0歳で、前年度よりも0.2歳上昇しました。

男女別構成比は、男子の割合が71.9%、女子の割合が28.1%でした。

年齢構成の割合をみると、20歳代が6.4%（前年度6.0%）、30歳代が15.2%（同15.5%）、40歳代が38.0%（同40.8%）、50歳代が39.1%（同36.7%）、60歳以上が1.3%（同1.1%）でした。

### 第10図 全日制高等学校教員の年齢構成の推移



### (6) 定時制高等学校

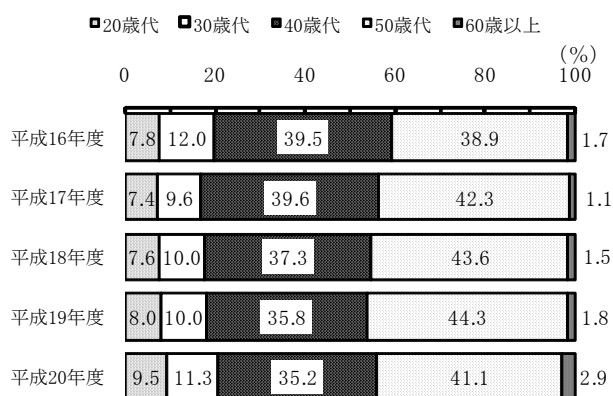
教員数は557人で、前年度より9人増加しました。

平均年齢は46.3歳で、前年度よりも0.6歳低下しました。

男女別構成比は、男子の割合が79.5%、女子の割合が20.5%でした。

年齢構成の割合をみると、20歳代が9.5%（前年度8.0%）、30歳代が11.3%（同10.0%）、40歳代が35.2%（同35.8%）、50歳代が41.1%（同44.3%）、60歳以上が2.9%（同1.8%）でした。

### 第11図 定時制高等学校教員の年齢構成の推移



### (7) 特別支援学校

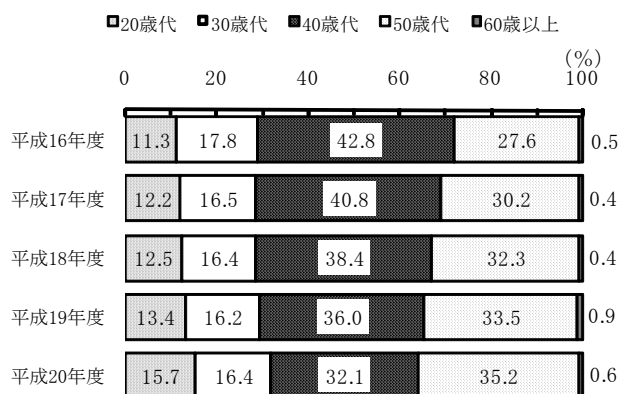
教員数は2,938人で、前年度より168人増加しました。

平均年齢は43.5歳で、前年度よりも0.3歳低下しました。

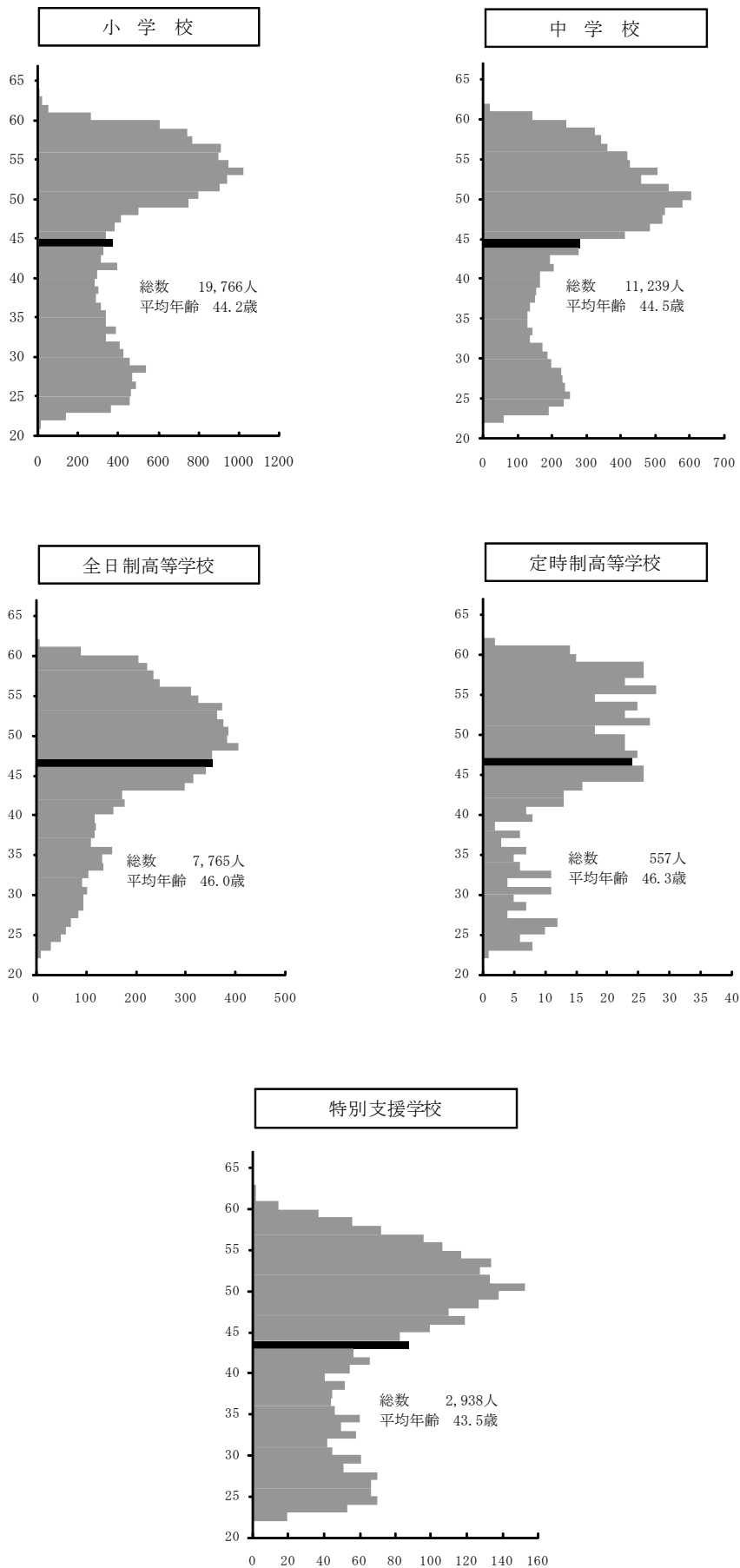
男女別構成比は、男子の割合が45.2%、女子の割合が54.8%でした。

年齢構成の割合をみると、20歳代が15.7%（前年度13.4%）、30歳代が16.4%（同16.2%）、40歳代が32.1%（同36.0%）、50歳代が35.2%（同33.5%）、60歳以上が0.6%（同0.9%）でした。

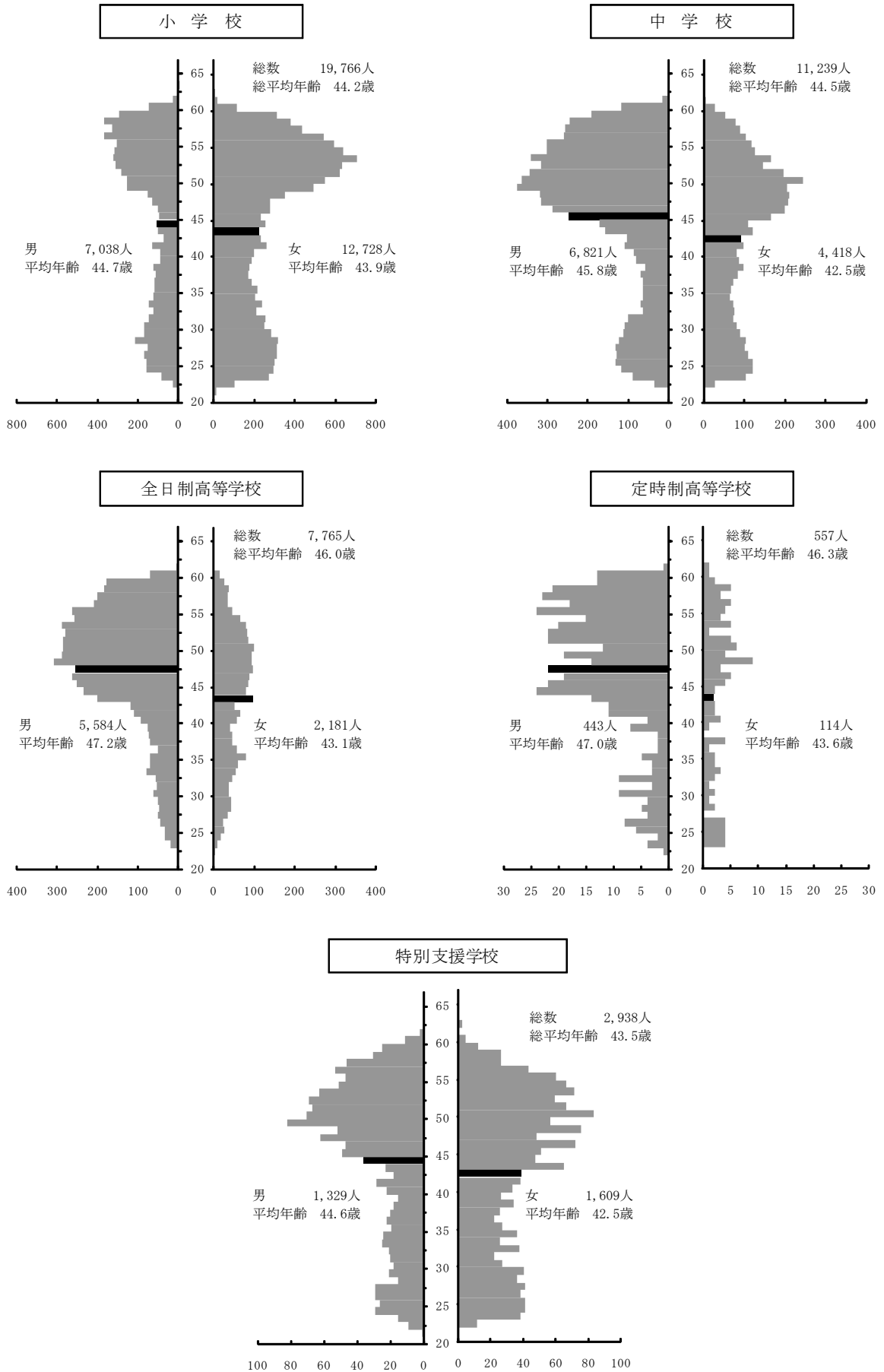
### 第12図 特別支援学校教員の年齢構成の推移



第13-1図 教員の年齢構成（男女計）



第13-2図 教員の年齢構成（男女別）



## 2 職員の年齢構成調査

### (1) 総括

平成20年10月1日現在の県内公立学校の本務職員数は、5,278人でした。学校種別職員数をみると、小学校が2,187人で最も多く、次いで全日制高等学校が1,559人、中学校が869人でした。

平均年齢が最も高かったのは、定時制高等学校の45.6歳でした。

また、男女別構成比をみると、男子職員の割合が最も高いのは通信制高等学校で69.2%、女子職員の割合が最も高いのは小学校で77.3%でした。

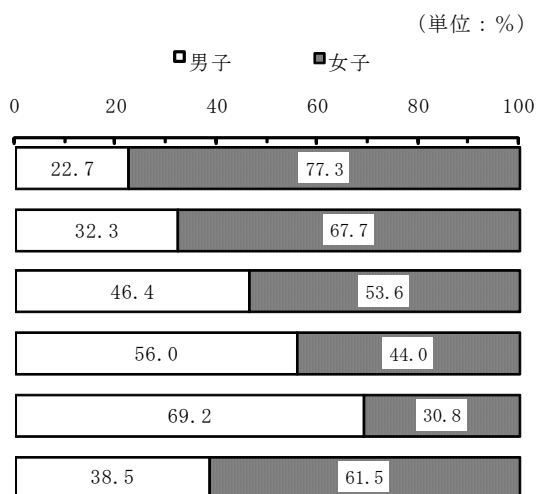
年齢構成をみると、10歳代の割合が最も高いのは小学校で0.3%でした。以下、20歳代は定時制高等学校で16.6%、30歳代は全日制高等学校で23.9%、40歳代は特別支援学校で32.2%、50歳代は定時制高等学校で35.8%、60歳以上は定時制高等学校で12.4%でした。

第4表 学校種別職員の構成

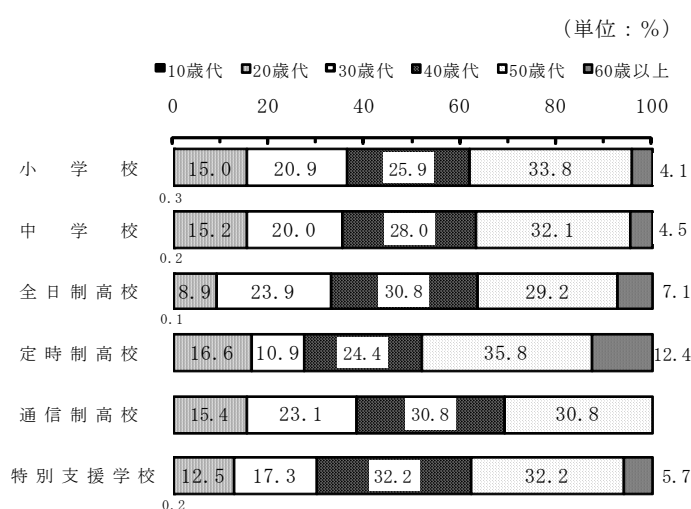
(単位…職員数:人、平均年齢:歳、比率:%)

区分	小学校			中学校			全日制高等学校			定時制高等学校			通信制高等学校			特別支援学校			総計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
本務職員数	497	1,690	2,187	281	588	869	724	835	1,559	108	85	193	9	4	13	176	281	457	1,795	3,483	5,278
平均年齢	44.2	43.6	43.7	43.6	43.9	43.8	45.7	44.1	44.8	43.9	47.6	45.6	44.7	39.8	43.2	44.8	44.4	44.6	44.6	43.9	44.2
男女比	22.7	77.3	100.0	32.3	67.7	100.0	46.4	53.6	100.0	56.0	44.0	100.0	69.2	30.8	100.0	38.5	61.5	100.0	34.0	66.0	100.0

第14図 学校種別職員の男女比



第15図 学校種別職員の年齢構成



### (2) 事務職員（市町村立小・中学校は負担法による者）

本務職員数のうち本務事務職員の人数は、2,438人でした。

平均年齢が最も高かったのは、特別支援学校の44.1歳でした。

また、男女別構成比をみると、男子職員の割合が最も高いのは定時制高等学校で71.3%、女子職員の割合が最も高いのは小学校で64.7%でした。

年齢構成をみると、10歳代の割合が最も高いのは小学校で0.8%でした。以下、20歳代は定時制高等学校で23.8%、30歳代は通信制高等学校で27.3%、40歳代は特別支援学校で40.1%、50歳代は小学校で35.3%、60歳以上は中学校で3.2%でした。

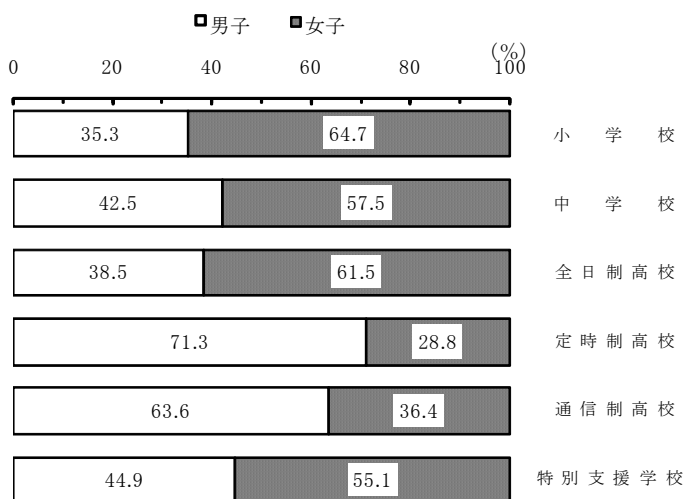


第5表 学校種別事務職員（市町村立小・中学校は負担法による者）の構成

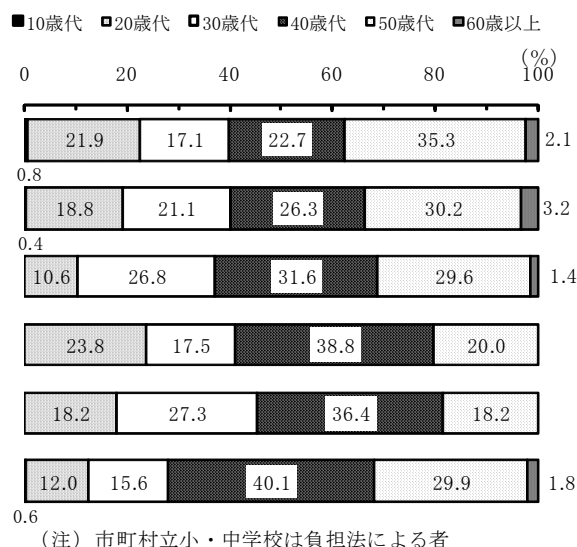
(単位…職員数:人、平均年齢:歳、比率:%)

区分	小学校			中学校			全日制高等学校			定時制高等学校			通信制高等学校			特別支援学校			総計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
事務職員数	309	566	875	197	267	464	324	517	841	57	23	80	7	4	11	75	92	167	969	1,469	2,438
平均年齢	43.0	42.0	42.3	41.6	43.2	42.5	43.2	43.1	43.2	40.6	39.3	40.3	41.4	39.8	40.8	45.8	42.7	44.1	42.9	42.6	42.7
男女比	35.3	64.7	100.0	42.5	57.5	100.0	38.5	61.5	100.0	71.3	28.8	100.0	63.6	36.4	100.0	44.9	55.1	100.0	39.7	60.3	100.0

第16図 学校種別事務職員の男女比



第17図 学校種別事務職員の年齢構成



ア 小学校（負担法による者）

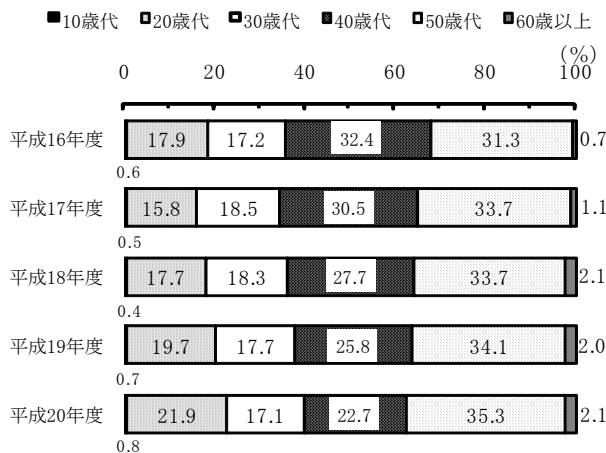
事務職員数は875人で、前年度より10人減少しました。

平均年齢は42.3歳で、前年度より0.4歳低下しました。

男女別構成比は、男子35.3%、女子64.7%でした。

年齢構成の割合をみると50歳代が35.3%で最も高く、次いで40歳代が22.7%、20歳代が21.9%でした。

第18図 小学校事務職員の年齢構成の推移



イ 中学校（市町村立は負担法による者）

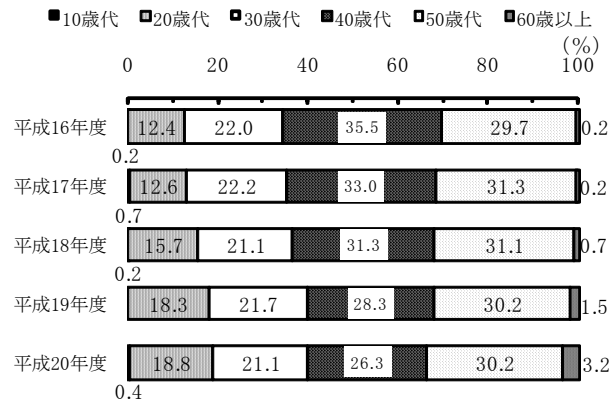
事務職員数は464人で、前年度より4人増加しました。

平均年齢は42.5歳で、前年度より0.1歳上昇しました。

男女別構成比は、男子42.5%、女子57.5%でした。

年齢構成の割合をみると、50歳代が30.2%で最も高く、次いで40歳代が26.3%、30歳代が21.1%でした。

第19図 中学校事務職員の年齢構成の推移



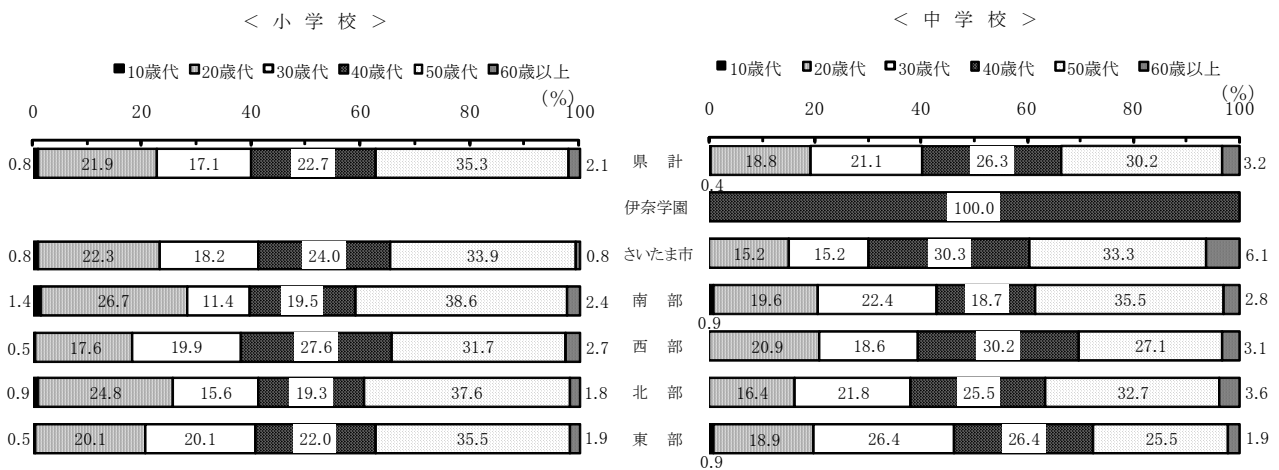
ウ 教育事務所別小・中学校

教育事務所別に年齢構成の割合をみると20歳代の割合が最も高いのは、小学校では南部教育事務所26.7%で、中学校では西部教育事務所20.9%でした。最も低いのは、小学校が西部教育事務所17.6%、中学校が北部教育事務所16.4%でした。

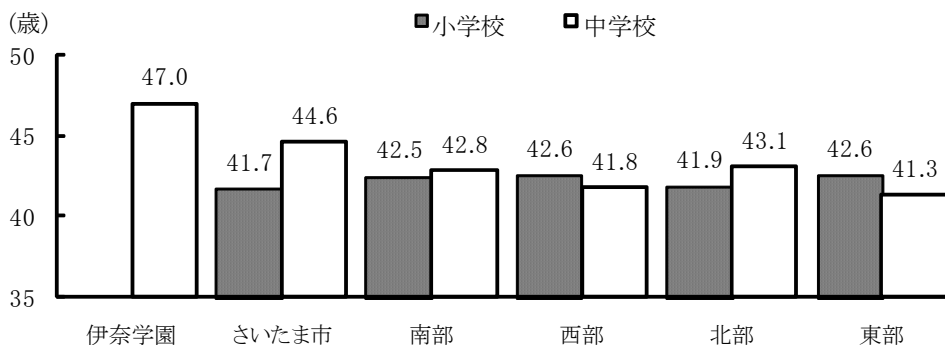
事務職員の平均年齢が最も低いのは、小学校が北部教育事務所41.9歳、中学校では東部教育事務所41.3歳でした。最も高いのは、小学校が西部教育事務所と東部教育事務所42.6歳、中学校が北部教育事務所43.1歳でした。

※「教育事務所」の担当区域については、17頁の【参考1】を御覧ください。

第20図 教育事務所別事務職員（市町村立は負担法による者）の年齢構成



第21図 教育事務所別事務職員（市町村立は負担法による者）の平均年齢



## エ 全日制高等学校

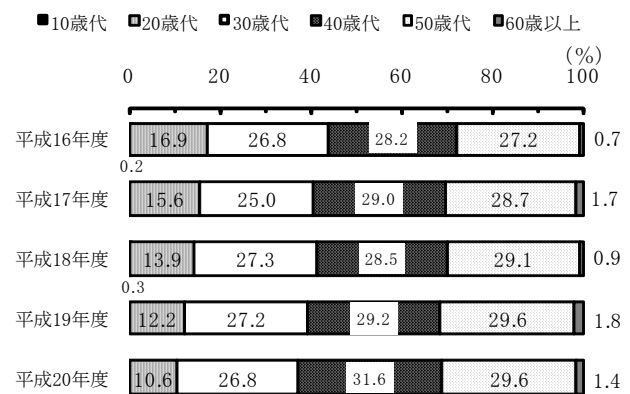
事務職員数は841人で、前年度より35人減少しました。

平均年齢は43.2歳で、前年度より0.4歳上昇しました。

男女別構成比は、男子38.5%、女子61.5%でした。

年齢構成の割合をみると、50歳代が29.6%で最も高くなっています。次いで、40歳代が31.6%、30歳代が26.8%でした。

第22図 全日制高等学校事務職員の年齢構成の推移



## オ 定時制高等学校

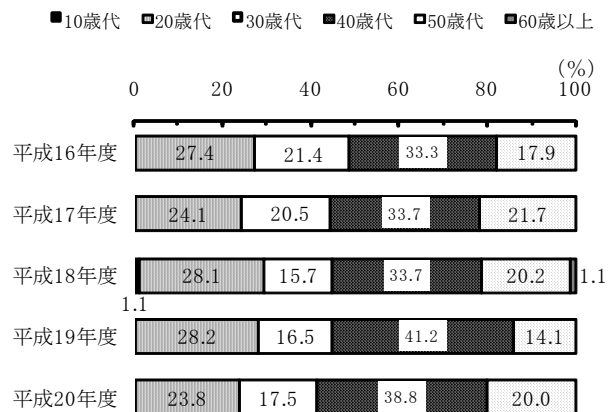
事務職員数は80人で、前年度より5人減少しました。

平均年齢は40.3歳で、前年度より0.9歳上昇しました。

男女別構成比は、男子71.3%、女子28.8%でした。

年齢構成の割合をみると、40歳代が38.8%で最も高くなっています。次いで、20歳代が23.8%、50歳代が20.0%でした。

第23図 定時制高等学校事務職員の年齢構成の推移



## カ 特別支援学校

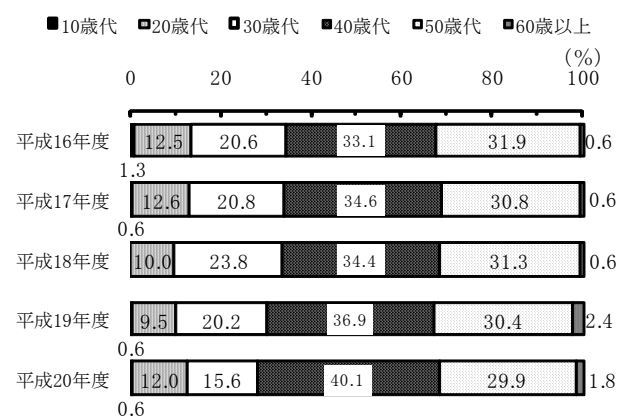
事務職員数は167人で、前年度より1人減少しました。

平均年齢は44.1歳で、前年度より0.1歳上昇しました。

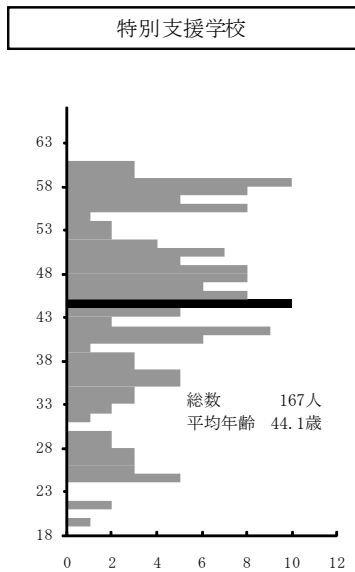
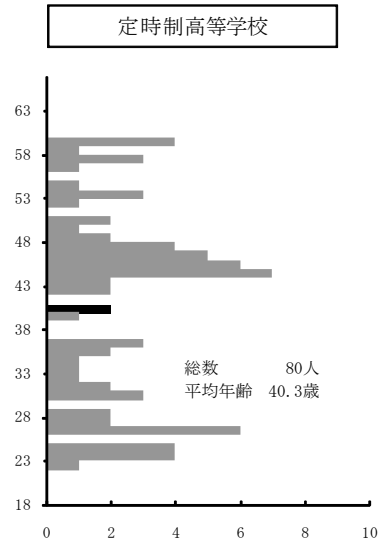
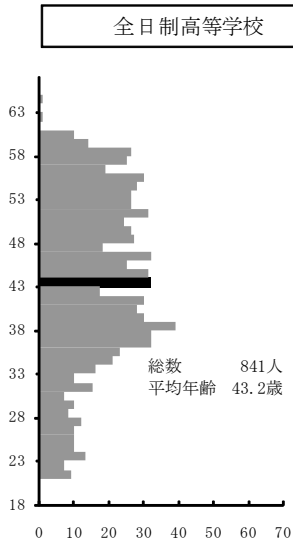
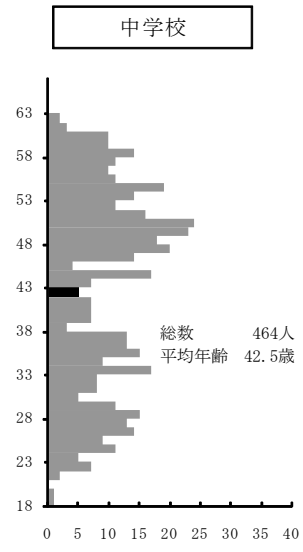
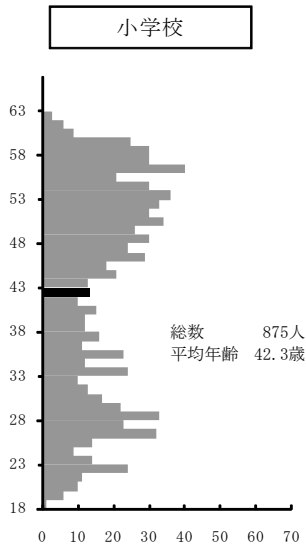
男女別構成比は、男子44.9%、女子55.1%でした。

年齢構成の割合をみると、40歳代が40.1%で最も高くなっています。次いで、50歳代が29.9%、30歳代が15.6%でした。

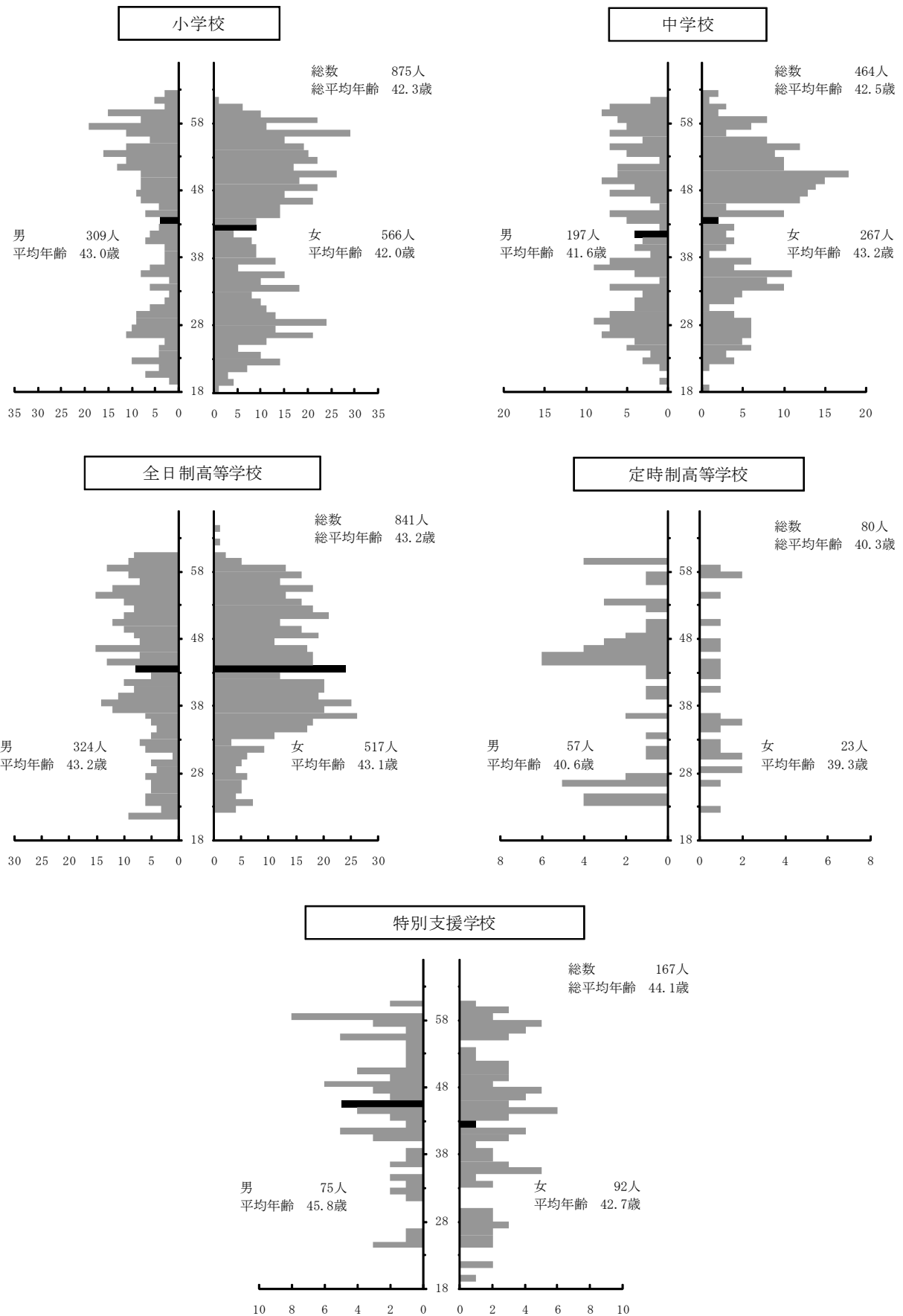
第24図 特別支援学校事務職員の年齢構成の推移



第25-1図 事務職員（市町村立小・中学校は負担法による者）の年齢構成（男女計）



第25-2図 事務職員（市町村立小・中学校は負担法による者）の年齢構成（男女別）



(3) 学校栄養職員（市町村立は負担法による者）

ア 小学校

学校栄養職員の人数は328人で、前年度より5人増加しました。

平均年齢は38.1歳で、前年度より0.4歳上昇しました。

男女別構成比をみると、男子4.9%、女子95.1%でした。

年齢構成の割合をみると、20歳代が34.5%で最も高く、次いで50歳代が24.1%、30歳代が22.9%でした。

イ 中学校

学校栄養職員の人数は127人で、前年度より1人減少しました。

平均年齢は38.4歳で、前年度より0.7歳上昇しました。

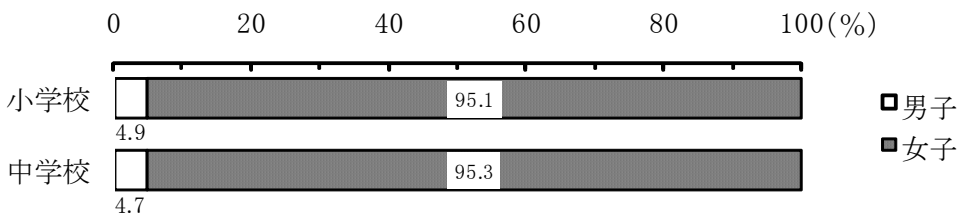
男女別構成比をみると、男子4.7%、女子95.3%でした。

年齢構成の割合をみると、30歳代が29.9%で最も高く、次いで20歳代が26.8%、40歳代が22.8%でした。

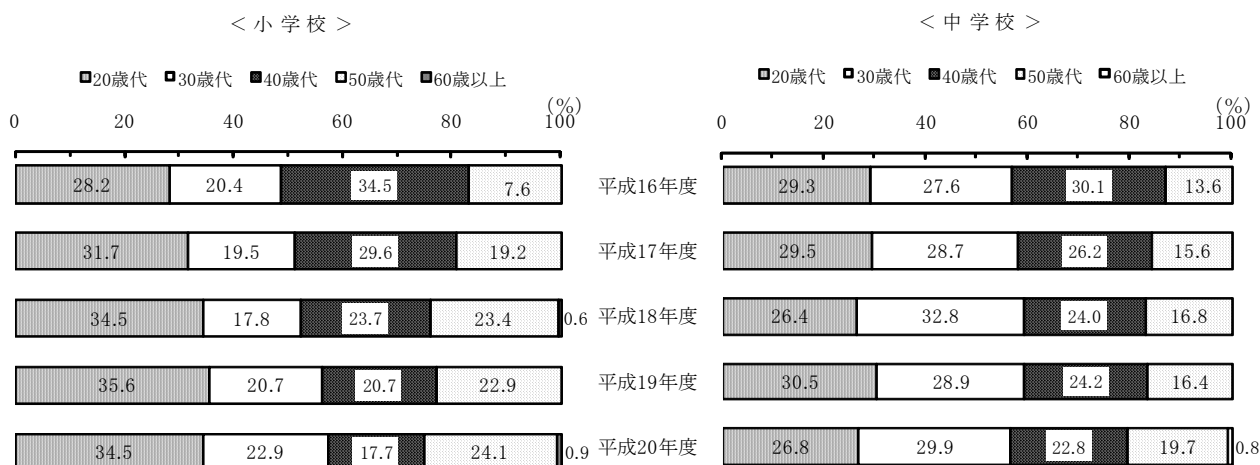
第6表 小・中学校の学校栄養職員（市町村立は負担法による者）の構成

区 分	小 学 校			中 学 校		
	男	女	計	男	女	計
学校栄養職員数(人)	16	312	328	6	121	127
平均年齢(歳)	40.6	37.9	38.1	38.8	38.4	38.4
男女比(%)	4.9	95.1	100.0	4.7	95.3	100.0

第26図 小・中学校の学校栄養職員（市町村立は負担法による者）の男女比



第27図 小・中学校の学校栄養職員（市町村立は負担法による者）の年齢構成



【参考 1】 教育事務所の担当区域

教育事務所名	担当区域
南部教育事務所	川口市 鴻巣市 上尾市 草加市 蕨市 戸田市 鳩ヶ谷市 朝霞市 志木市 和光市 新座市 桶川市 北本市 伊奈町
西部教育事務所	川越市 所沢市 飯能市 東松山市 狭山市 入間市 富士見市 坂戸市 鶴ヶ島市 日高市 ふじみ野市 三芳町 毛呂山町 越生町 滑川町 嵐山町 小川町 川島町 吉見町 鳩山町 ときがわ町 東秩父村
北部教育事務所	熊谷市 秩父市 本庄市 深谷市 横瀬町 皆野町 長瀨町 小鹿野町 美里町 神川町 上里町 寄居町
東部教育事務所	行田市 加須市 春日部市 羽生市 越谷市 久喜市 八潮市 三郷市 蓮田市 幸手市 吉川市 騎西町 北川辺町 大利根町 宮代町 白岡町 菖蒲町 栗橋町 鷲宮町 杉戸町 松伏町

【参考 2】 市町村合併状況一覧（平成20年10月1日現在）

合併日	新市町名	合併前の市町村名
平成13年5月1日	さいたま市	浦和市、大宮市、与野市
平成17年1月1日	飯能市	飯能市、名栗村
平成17年4月1日	さいたま市	さいたま市、岩槻市
平成17年4月1日	秩父市	秩父市、吉田町、大滝村、荒川村
平成17年10月1日	熊谷市	熊谷市、大里町、妻沼町
平成17年10月1日	春日部市	春日部市、庄和町
平成17年10月1日	鴻巣市	鴻巣市、吹上町、川里町
平成17年10月1日	ふじみ野市	上福岡市、大井町
平成17年10月1日	小鹿野町	小鹿野町、両神村
平成18年1月1日	行田市	行田市、南河原村
平成18年1月1日	深谷市	深谷市、岡部町、川本町、花園町
平成18年1月1日	神川町	神川町、神泉村
平成18年1月10日	本庄市	本庄市、児玉町
平成18年2月1日	ときがわ町	都幾川村、玉川村
平成19年2月13日	熊谷市	熊谷市、江南町